

# 第3回とりアートオペラ公演企画委員会報告

日時 平成26年9月23日(火・祭)

19:00~21:40

会場 倉吉市文化活動センター 1F 事務室

**議題** ○**報告事項**については①当初予定していた「山本耕平氏」が、五島文化財団の奨学金を得てイタリアに留学中であり、2015年の11月は留学の最終段階であり、帰国が難しいとの判断でキャンセルとなったと報告され、了解されました。報告事項②とりアートオペラ公演「魔笛」啓発活動 県文連主催「芸術たのしみ広場」開催報告が、次の様にありました。中村敬一氏の優れた講演により、「魔笛」の文化的な背景から音楽的な魅力まで、余すところなく紹介され、聴衆の満足が得られたとのことでした。

○**協議事項**については、

□**第一点である空席のままのタミーノ役をどうするか**について協議しました。現在、候補者を二名(糸賀修平氏、藤田卓也氏)に絞り込み、その実績等を検討しましたが、結論が得られませんでした。そこで、演出の中村敬一氏と指揮の松岡究氏のお二人に検討して頂き、決定することが了解されました。検討手段として、東京にてオーディション等の実施も考慮することになりました。

□**第二点である平成26年度の取り組み**については、①平成26年度予算執行について、現段階までの中間決算報告がなされ、50%弱の執行済み案件が了解されました。今後の予算執行に対し、一番の懸案であるディクション研修会の経費等に不安があり、予算の再検討をすることになりました。また、次年度5月のガラコンサート企画との連携で、予算執行することを考慮することで合意しました。

②次年度に向けてのソリスト・ディクション研修会計画については、2015.3.21~22に倉吉市文化活動センターに於いて開催する予定です。

③出演者契約書の取り交わしは、既に終了している旨の報告がありました。スタッフについての契約は、練習計画等が示されたのちに締結する予定が了承されました。

□**第三点である平成27年度の取り組み**については、●平成27年5月10日(日)の「魔笛ガラコンサート」の企画書と予算が示されました。その中で、予算書の一部改訂をすることが指示されました。(ソリスト・ギャラの件/練習ピアニストのギャラの件)ソリスト・ギャラは本公演ギャラに含まれている為計上しない。ピアニストのギャラについては、一ブロック(約3時間)3,000円と設定することになりました。

●「魔笛ガラコンサート」向けの練習計画については、ディクション研修会からオーケストラあわせ、ゲネプロ、本番に至る一連の流れとして、次の様に想定しました。

2015.2中旬⇒ディクションのための学習会(講師/吉田章一・塩崎めぐみ)

3上旬⇒「魔笛」歌唱部分の通し練習会(指揮/新倉健・上萬雅洋/ピアニスト参加)

3.21~22⇒高折續氏によるディクション研修会(ピアニスト参加)

4上旬⇒「魔笛」歌唱部分の通し練習会(指揮/松岡究/ピアニスト参加)

4中旬⇒「魔笛」歌唱部分の通し練習会(指揮/新倉健・上萬雅洋/ピアニスト参加)

4.25~26⇒「魔笛」オーケストラ合せ(指揮/松岡究)

5.10⇒ゲネプロと本公演

※ピアニストについては、ピアノ指導者連盟で5名程度選考し依頼する事を確認しました。

(1) とりアートメイン事業オペラ公演ガラコンサート(2015.5.10)広報チラシ・ポスターについては、タミーノ役が決定次第に発注することが了解されました。

(2) 本公演に向けての合唱団員委託の現段階の取り組み報告が次のようにあり、了解されました。

①男声合唱については、4×4の16人編成を既に確保している。今後の増員も考慮する。

②女声合唱については、現在進行中である。鳥取オペラ協会メンバーの中で、ソリストに参加していない歌手に協力依頼し、各パートの核づくりを試みる。

(3) 事業計画については次のようになりました。

①本公演予算の概略が示されましたが、収入枠については、**入場料設定を一般3,500円、学生1,000円**と設定し、予算計上の歩留まりを7割と設定する。また、助成金については各種助成団体に申請することとする。支出部分については、とりあえず概略を決めておいて、詳細な演出プランが出来てから詰めて行く事とする。合唱団に対するギャラ、スタッフ依頼に伴うギャラの設定等は舞台経費の策定後に検討するものとする。

②魔笛本公演練習のスケジュールについては、**公演プロデューサーが早急に提案するものとする。**

③魔笛公演のスタッフの未決定部分について、次の様に決定しました。

演出補⇒中村敬一氏に一任/演出補助⇒西岡千秋/舞台監督⇒山中 舞(スタッフユニオン)/副指揮者⇒新倉健・上萬雅洋(鳥取オペラ協会)/合唱指揮⇒渡邊寛智・小谷弘幸(鳥取オペラ協会)/舞台助手・舞台マネージャー⇒高木歩/合唱マネージャー⇒森山菜穂子/踊り振付については、演出プランが出た段階で決定する。  
以上報告します。